

図書館運営における新型コロナウイルス感染防止対応アンケート結果 (小学校大規模校)

1 新型コロナウイルス対策として、これまで実施したこと全てに○印をつけてください。

その他

- 読み聞かせの中止もしくは教室での読み聞かせと拡大投影機等の使用
- 図書館内の短時間滞在(貸出時間・回数の短縮)、貸出カートの使用停止)

2 新型コロナウイルス対策で、過去困ったこと(困ったことの解決策)、現在困っていることは何ですか。

過去	解決策	現在
・返却本の消毒による時間増加	・児童が本の返却、配架	・本の消毒作業の期間が不透明
・図書館での調べ学習ができない	・教室への貸出	・同一時間に貸出不可
・図書館が密な状態	・貸出をクラス半分で行い、読書は教室	・手指消毒、マスクの着用を徹底しての図書館利用
・来館児童の減少	・本の紹介、積極的な声かけ	・来館する児童としない児童の差
・感染対策の指針がなかったこと	・近隣の学校の対策を参考にする	・統一した感染対策指針の不在
・読み聞かせができない	・教室での読み聞かせと拡大投影機等の使用	・読み聞かせボランティアへの依頼不可
・図書館利用のオリエンテーション実施不可	・その都度の指導	・利用指導の時間確保が困難
・コロナ禍における図書館運営の在り方	・管理職、市内の図書館司書との情報共有 ・全国学校図書館協議会の学校図書館ガイドラインを参照	・感染警戒レベルごとの運営指針の不在

3 図書館での授業や児童会(委員会)活動をどのように行っていますか。

授業	委員会
<ul style="list-style-type: none"> ・正面に座らず、対角に座る。 ・ひとテーブルの人数を減らす。 ・1クラスを2グループに分け、前・後半で使用 ・図書館での閲覧禁止。利用本を教室に貸出す ・読み聞かせは床に座らせず、席についたままで教室で ・本は図書館で読まずに教室で読む ・調べ学習では大机で4～5人なので、フェイスシールドを着用 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスごとに座る。 ・カウンター業務では手袋の着用 ・図書館を使用せずに教室で行う。 ・当番活動は本棚の整理のみ、カウンター業務なし ・図書当番は、2時休か昼休の1回のみ ・ビデオ放送を中心にして、交流はなし ・消毒を行える大人がいる時のみ開館

4 今年度、ボランティアによる読み聞かせを行いましたか。あるいは、今後予定がございませうか。

(1) 読み聞かせを行った多かった時期 → 2学期(9月から)

読み聞かせの方法
<ul style="list-style-type: none"> ・教室の自分の席で聞く。 ・校内放送 ・ボランティアの方はフェイスシールドを使用

(2) 読み聞かせを行う予定で多かった時期 → 12月

読み聞かせの方法
<ul style="list-style-type: none"> ・各クラスに入って行う。児童は、自席で聞く。間隔を開ける。 ・感染防止対策を講じて、計画立案して、実施する。

5 新型コロナウイルス感染防止から今後の図書館運営でご心配なことをお書きください。

(1) 図書館運営について

- ①暫定的に行っている現在の運営方法を来年度以降も続けるのか見通しが立たないので、準備ができない。
- ②図書館利用をどんどん進めたいのに、一方でコロナウイルス感染防止のため利用者はほどほどにと言わねばならない実情が今後もずっと続くのかが一番心配。
- ③休校が長期にわたる場合の本の貸し出し、返却をどのように進めていけばいいのか。
- ④本校では、児童の当番活動もほとんどしていないので、学校司書の負担が大きく今後も不安です。
- ⑤今まで通り「生活の中に本がある。図書館がある」を守っていきたい。
- ⑥コロナ感染流行とともに図書館運営をどこまで縮小するのが適切か、具体的な指針を出してほしい。現状では、学校独自に取り組むとか、他校の実践を取り入れるしかない。
- ⑦読み聞かせのボランティアさんはどの感染レベルならば入っていいのか。
- ⑧学びの場としての図書館になりづらいことが心配。図書館が学習の場として利用できないこと。

(2) 児童に関わって

- ①児童数が多いクラスでは席の間隔を開けることができない。
- ②子どもたちが本と接する機会が減り、読書力、選書力が低下している。
- ③図書館での滞在時間を短縮するために図書カードへの記入もクラスで行うようにしているが、書き忘れ、さぼり、紛失が目立ってきた。
- ④児童が落ち着いて読書する時間が減っている。
- ⑤図書館への利用制限を行ったりイベントができなかったりすることで図書館離れが進んでしまうことが危惧される。
- ⑥姉妹学級で高学年が低学年にペアで読み聞かせをすることができない。
- ⑦タブレットによる調べ学習が増えてしまうのではないかと。
- ⑧低学年はくっついておしゃべりをしたりしてしまうので気をつけなくてはならないと考えている。
- ⑨市内の読書感想文コンクールは中止にした。出品数を調べて公表するよりも、感想文を書きたくて作品に取り組む子に、感動を表現する作品指導のあり方を模索していきたい。

(3) 感染対策について

- ①感染防止対策が同じ市内でもバラバラでどの対応が正しいのか分からなかった。ガイドラインの作成・提案を示してほしい。保護者には横のつながりがあるので、対応策に違いがあると指摘される。
- ②本の消毒用アルコールが高額で、児童数が多いため消毒を継続することが困難である。本の消毒はいつまで行えばいいのか。フットサインもいつまで行えばいいのか。
- ③新型コロナ感染者が出ってしまった場合の図書館対応をどのように行えばいいのか。
- ④本校は、返却された本の消毒などの対策を行っていないが、そうした対策は感染を予防するという意味で必要なのか。必要であるのならば実践事例を知りたい（本を傷めずに消毒できるのか、消毒だけでなく消毒後の返却作業にかかる時間や人員はどのように確保しているのか）。
- ⑤消毒に時間がかかって、新しい本を入れる作業が進まない。
- ⑥感染防止のために図書館自体を利用しないということにならないようお願いしたい。